

https://mksoul-pro.com/audition_showroom

あくまで、弊社主観で、フラットに"公式アカウント"と"フリーアカウント" (ライバー) の機能やサービス等の違いについて比較整理しています。どちらが良い悪いなど、優劣を表現している (したい) ものではありません。
 なお、仕様変更や機能アップデート等により追加、変更、削除等あるかと思しますので、下記に、更新日時を記載いたします。(更新日時時点での記載になります)

2023/12/16 1:24

項目	公式	フリー	補足、見解等
ジャンル設定	○ あり (選択必須)	× なし (フリー固定)	公式は、「アイドル」「タレント・モデル」「ミュージック」「声優・アニメ」「お笑い・トーク」「バーチャル」から選択が必須になります。オンラインで各ジャンルのタブに表示されます。オーガナイザー (以下、OG) にて設定・変更が可能です。
オリジナルURLの設定	○ 可能	× 不可	公式のみ設定 (変更) が可能になります。OGにて変更が可能です。
まいにち配信カウント	○ あり	× なし	公式のみの機能になります。カウント数が高いほど、オンライン時の表示順 (優先度) に影響する項目の一つとされています。
プレミアムライブ (有料配信) 機能	○ あり	× なし	公式のみ使用できる機能になります。
KPI (詳細配信レポート) の提供	○ あり	× なし	公式のみ提供があります。普段あるいはイベント時の配信結果など、より細かな分析、力量や成長 (衰退) 推移等の把握が可能になります。戦術、戦略、計画の検討、改善などにも役立ちます。
録画データ (アーカイブ) の提供	○ あり	× なし	公式のみ提供があります。
コラボ配信管理 (コントロール)	○ あり	× なし (コラボ配信機能自体はあり)	公式の場合、コラボ配信使用許可、また、自社オーガナイザー内、自社以外の公式ライバー全員、フリーライバー、といった許可範囲等のコントロールが可能となっています。
ルーム売上の還元率	○～× OGによってはフリーより低い可能性あり	△	公式はOGの方針や規模、業態、経営状況等により様々な印象です。OGによってはフリーより低いところもあるものの、単純に数字だけの判断ではなく、ケア・サポートの内容、質、レベル、あるいはご自身のニーズの実現等含め、総合的に評価、判断すべきところかと思えます。
プレミアムライブ売上の還元率	○～△ OG次第	× そもそも機能がない	プレミアムライブ自体が公式のみの機能のため、公式のみの概念になります。ルーム売上とは規約 (算出方法) が異なります。還元率はOG次第になります。
タイムチャージ売上の還元率	○～△ 原則、100%還元推奨だが、OG次第	○ 100%還元	対象アカウントに限る (前月のランクによる) 概念になりますが、原則、100%還元になります。公式の場合は、OG次第の場合もある可能性はあります。(OGによっては、100%還元ではないことも考えられます)
出金 (換金) の柔軟性	× 基本、OGによって決められたタイミング	○ 原則、換金申請日から銀行の翌営業日まで	フリーは柔軟性はあるものの、取得してから150日という有効期限が設けられています。
サポート、事務、運営	○～×	×	公式は、日々のライバー活動のケア・サポート、照会や相談等、各種事務、支払業務、税金の納付など、OGが対応、あるいは、窓口となります。ただ、質やレベル感等はOGによるところでもあります。(質や対応レベルが劣悪、ずさんである場合、ライバーにとって不都合、不利益にもなりかねないので、慎重な判断が必要です)
SR以外でのサポート	○～△ OG、OGの業態等により内容、質、レベル様々	× 基本、なし	OGの業態等により、ケア・サポートの内容、質、レベル等様々なので、ご自身の実現したいことが実現できるのか、といった視点で判断すべきところです。基本、事務所は、ならではのコアスキルや機能など、個人では実現できない領域の部分があるので、そういった部分を活かせるか、そういう関係性になれるかがポイントです。
情報取得タイミング・情報量	○～△	△	公式はOG経由で、情報の取得タイミングが早く、また、より詳細な情報を得ている場合もあります。(あくまで、場合もある、ということと、ライバーさんへの共有・展開の有無・スピード感等はOGによるところもあるかと思えます)

カラオケ機能	○	△	公式は常時使用可能です。フリーは、SHOWランクによる可否や、カラオケ機能が使用できるイベントに限定されるなど、条件、制約があります。
	条件、制約等なし（常時使用可能）	条件、制約等あり	
イベント承認ステップ（スピード感）	△	○	公式はOGによる承認が必須になります。公式もフリーも、イベンターの承認が必要なイベントは、いずれもイベンターの承認ステップがあります。
	OGによる承認ステップあり（必須）	自動承認	
移行ステップ	○～×	○	公式⇒公式の移行は、現行OGの許諾（合意）が必須で、OGの方針や契約期間等によっては（スムーズに）公式⇒公式移行できないケースもあります。（事前にクリアにしておくことが望ましいことの一つです）
	現行OGの許諾（双方OG合意）必須	OGとご自身との合意、許諾のみ	
公式限定イベントへの参加	○	×	2021年6月以降は原則なくなったので、あまり考慮すべきことではなくなりました。
	可能	不可	
インナーイベントへの参加	○～×	×	対象者限定イベントで、そのOG（兼イベンター）に属する公式アカウントの方が参加可能です。少し性質は異なりますが、オーディション系イベントによっては、そのオーディション（主催者）で作られたアカウントでの参加が必須、などのケースもあります。
	そのOGに属するライバーであれば可能	不可	
まいにち配信救済措置	○	×	まいにち配信の救済措置なので公式のみの概念になります。通信障害やメンテナンスが生じた場合など、対象者にチケットが配布されることがあります。
	あり	なし	
クライアントサイドからの印象等	○～△	△	ケースバイケースで一概には言えないものの、安心感、責任感等の視点で、公式の方が優位に作用するケースもあります。（例えば、イベントの最終審査などで、公式とフリーで同レベルのライバーで判断する際、その点（リスク視点）で、（心理的に）公式のライバーが優先されるケースなど（あくまで一例です））
契約期間など	○～×	○	OGによって、契約期間のみならず、配信時間や頻度、イベントへの参加頻度等、様々な取り決めがある場合もありますので（それが悪いとかダメということではないです）、クリアすべきことは双方しっかりクリアしておくようにしましょう。
	OGによってはある場合もある	なし（なしを「○」と設定）	
適格請求書発行事業者か否か	○～×	○	OGが、適格請求書発行事業者ではない場合は、事業規模や（会社）運営自体に対し、やや不安な印象も受けるかもしれませんが、加えて、仮にライバーが適格請求書発行事業者の場合、本来得られる収入（売上）よりも少なくなるなど、直接的、間接的に影響を受ける（不利益になる）場合も考えられます。

※機能面は他にも違いがあるものもありますが、主なものを挙げています

